

第3回 熊本県女子ユースサッカー選手権大会 実 施 要 項

1. 主旨 [公財]日本サッカー協会は、日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広くサッカーの普及振興に寄与すること、そして、クラブチームの更なる増加と活動の活性化を目的として実施します。その経緯をもとに、本県でも、同様のことを目的としてこの大会を実施します。

2. 名称 第 3回 熊本県女子ユースサッカー選手権大会

3. 主催 [一般社団法人]熊本県サッカー協会・女子委員会

4. 主管 [一般社団法人]熊本県サッカー協会・女子委員会

5. 期日 平成26年 9月13日・土曜日
平成26年 9月14日・日曜日
平成26年 9月15日・月曜日

6. 会場 第1日目 菊陽杉並木公園
第2日目 菊陽杉並木公園
第3日目 益城町運動公園・陸上競技場

7. 参加資格

【1】① [公財]日本サッカー協会「女子」の種別で加盟登録したチームであること。

② なでしこリーグ・全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。

【2】① 【1】の①のチームに大会参加申し込み締め切り迄に登録されたチームであること。

1996年(平成8年)4月2日～2002年(平成平成14年)4月1日迄に生まれた選手であること。

但し、全日本大学女子サッカー連盟・都道府県体育連盟加盟選手を除く。

(一部例外対応有り。下記【6】参照のこと。)

また、中学生以下だけの大会参加申し込みは不可とする。

申し込み時登録人数は、25名までとするが、10名以下での登録・参加は認められない。

② 上記【2】①の参加資格を満たす選手に加えて、オーバーエイジ枠として、1992年4月2日から1996年4月1日迄に生まれた選手を5名まで参加申し込み・試合に出場させることができる。

③ [公財]日本サッカー協会により、「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば、移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。

この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。

なお、選手は上記①を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。

※本大会に出場する選手は、他のチームで参加(参加申し込み)していないこと。

【3】外国籍選手について

外国籍選手は5名まで登録出来、1試合3名まで出場できる。

【4】移籍選手

本大会から九州大会・全国大会までに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加(参加申し込み)していないこと。

【5】参加を申し込むチームは[公財]日本サッカー協会に登録を行った有資格者の審判員2名以上を必ず申し込み時に登録し、帯同させなければならない。

なお、各チームの帯同審判員は、担当する試合の前に審判員証を大会本部に提示しなければならない。

【6】選手数が11名に満たない場合に限り、参加申し込み合計18名になるまで、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手大会・全日本大学サッカー選手権大会(予選含む)に参加申し込みした選手を除き、同一チーム内の全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟選手も参加申し込みすることができる。

8. 競技方法

【1】申し込み締め切り後、指定の監督会議にて、決定する。(リーグ戦方式かトーナメント方式)

【2】試合時間

予選:80分〔前・後半40分〕

準決勝・決勝:80分〔前・後半40分〕

【3】ハーフタイムのインターバル

・トーナメント方式の場合予選:原則10分〔前半終了から後半開始まで10分〕

準決勝・決勝:10分〔前半終了から後半開始まで10分〕

・リーグ戦の場合 80分〔前半終了～後半開始迄10分〕

【4】試合の勝者を決定する方法〔前記【2】記載の時間内で勝敗が決しない場合〕

● トーナメント方式の場合

準決勝までPK方式により勝敗を決する。

PK方式に入る前のインターバル:1分

決勝のみ、延長を実施し、20分〔前・後半10分〕とし、インターバルは実施しない。

延長開始前は、試合終了後のインターバル:5分

● リーグ戦の場合

勝ち点制として、順位を決定する。

勝ち点／3点 引き分け／1点 負け／0点とする。

順位を決定する方法について

①勝ち点 ②得失点差 ③得点数 ④失点が少ないチーム ⑤PK方式

9. 競技規則及び参加資格

大会実施年度の〔公財〕日本サッカー協会サッカー競技規則による。

但し、以下の項目については本大会での規定とする。

【1】大会参加申し込みした最大25名の選手の内、各試合の登録選手の最大は20名とする。

【2】交代できる人数は、主審の許可を得て、競技開始前に登録した最大9名の交代要員から5名までとする。

《交代して退いた選手が交代要員となって、再び出場することができる。》

【3】ベンチ入りできる人数は最大15名(交代要員9名・役員6名)とする。

【4】本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレイ委員会で決定する。

【5】本大会期間中に異なる試合で、警告を2試合受けた者は、次の1試合に出場出来ない。

【6】テクニカルエリアは設置する。

戦術的指示は、テクニカルエリア内から、その都度1人の役員が伝えることができる。

但し、通訳を必要とする場合は2人までとする。

【7】アディショナルタイムの表示は実施する。

【8】負傷した競技者の負傷を確かめる為に入場を許される役員は2名以内とする。

【9】装身具は、一切の着用を禁止し装身具を覆うテープ類の使用も不可とする。

10. 参加申し込み

【1】参加申し込み得る人員は、各チーム選手25名・役員6名とする。

【2】参加チームは、同封した申し込み用紙にて、必要事項を記入・入力し下記 16, に送付もしくは、FAX・電子メールのいずれかの方法で申し込みをして下さい(送付の場合はプライバシー同意書同封のこと)但し、FAX・電子メールにて申し込みされた場合は、監督会議当日に「プライバシーポリシー同意書」を持参のこと。持参しない場合は、出場できない場合も有り得ます。

【3】参加申し込み締め切り日と時間 平成26年 8月31日・日曜日 21:00必着とする。

参加申し込みが遅れた場合は、参加は認めません。

【4】上記【3】の申し込み締め切り以降の変更は、認めません。

